

ジョンズホプキンス大学滞在を終えて

理学系研究科物理学専攻博士課程 2 年
猪又敬介

2018 年 4 月 23 日から 7 月 20 日にかけて、アメリカのボルチモアにあるジョンズホプキンス大学の Kamionkowski グループに滞在した。このグループには様々な国籍の人が在籍していて、人種のるつぼという言葉がぴったりであった。滞在中は、Marc Kamionkowski 教授と宇宙マイクロ波背景放射中の回転偏光揺らぎに関する研究を行った。このテーマはこれまで私が行ってきた研究テーマとは異なっていたものの、最終的には新しい結果を得ることができ、有意義な研究生を送れた。また、滞在中に自分の研究を発表する機会を複数回いただき、その都度たくさんのフィードバックを得られたのも有意義であった。

今回の渡航を援助してくださった宇宙線理論グループ、特に渡航を許可してくださった川崎雅裕教授、Kamionkowski 教授とのスムーズなコンタクトを可能にしてくださった中間智弘研究員、私の滞在を快く受け入れてくださった Kamionkowski 教授、および宇宙論グループの皆様に深く感謝申し上げます。



正門からジョンズホプキンス大学を望む